

外国人留学生受入れ概況調査

1. 調査目的と結果サマリ……………P1
2. 留学生受入れ概況……………P2～P6
3. 日本の留学生受入れの政策…………… P7
4. 留学生の受入れ推進施策に関する政策評価…………… P8～P10
5. 日本で就職した留学生の実情調査…………… P11～P15

株式会社トゥモロー

2009年1月

調査目的と結果サマリ

■調査目的

日本から海外に渡航する「留学生」の数が減少傾向にあるなか、海外から日本に入る「留学生」の数は反比例して増えている。
政府も「留学生30万人計画」として外国人留学生の受け入れ人数を30万人まで増やす政策を打ち出しているが、実際の受け入れ状況と将来性について調べる。

■調査結果

平成20年の5月1日時点での外国人留学生数は123,829人と過去最高人数となった。そのうちの約半数が大学・短大・高専に通っている。
特にアジアからの留学生が約9割を占め、今後もアジアからの留学生は増えることが予測される。
今後は留学生の卒業後の就職環境とアジア以外の国からの留学生増加が重要になるだろう。

■調査方法

この調査は、独立行政法人・各省庁・各国大使館等から発表されているデータに基づき外国人留学生数の推移と概況を調べたものである。